



房総信用組合

BOSHIN DISCLOSURE 2024

房 総 信 用 組 合 の 現 況

令和6年度上半期(令和6年9月末現在)経営情報



房総信用組合

ホームページ <https://www.boshin.jp>

本部	茂原市高師町1丁目10番地5	TEL:0475(22)5111	FAX:0475(23)9777	町保支店	茂原市町保42番地の22	TEL:0475(24)2321	FAX:0475(25)4800
本店	茂原市高師町1丁目10番地5	TEL:0475(22)6111	FAX:0475(22)6112	岬支店	いすみ市岬町長者183番地の1	TEL:0470(87)2214	FAX:0470(87)7696
本納支店	茂原市本納1773番地	TEL:0475(34)3302	FAX:0475(34)3318	大原支店	いすみ市大原9231番地の3	TEL:0470(62)2225	FAX:0470(63)1807
一宮支店	長生郡一宮町一宮3089番地	TEL:0475(42)2061	FAX:0475(42)2071	白子支店	長生郡白子町五井1708番地の1	TEL:0475(33)3612	FAX:0475(33)3594
長南支店	長生郡長南町長南2474番地の4	TEL:0475(46)1159	FAX:0475(46)1303	岬東支店	いすみ市岬町椎木1781番地3	TEL:0470(87)3166	FAX:0470(87)5971
夷隅町支店	いすみ市苅谷189番地の1	TEL:0470(86)2150	FAX:0470(86)3689	鴨川支店	鴨川市横渚283番地の7	TEL:04(7092)1221	FAX:04(7093)1277

ごあいさつ

平素より房総信用組合に格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。
ロシア・ウクライナに続き、中東の紛争も長期化するなど、不安定な国際情勢が続いており、原油価格をはじめとする原材料価格の高騰が企業収益や家計を圧迫しています。また、日本銀行による金融政策の変更により「金利のある世界」へと変わり、地域経済を取り巻く環境も変化しております。

このような中、当組合は令和5年度の反省を踏まえて作成した中期3ヵ年経営強化計画に基づき、関係機関とも連携しながら、地域の中小小規模事業者をはじめとする、組合員お取引先の皆様に寄り添い、身近でお役にたてる金融機関として取り組んでまいりました。

ここに、令和6年度上半期の事業内容をまとめたミニディスクロージャー誌を作成いたしましたので、ご高覧いただき房総信用組合へのご理解をより一層深めていただければ幸いです。

今後ともお客様のご期待に応えられるよう役職員力をあわせて業務に取り組んでまいりますので、引き続きご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 三谷 徹



経営理念

房総信用組合は、お客様の繁栄と地域社会の発展に貢献します。

経営方針

- ・お客様の立場で考え行動します。
- ・健全で堅実な経営に徹します。
- ・明るく活力ある組織を確立します。

房総信用組合の概要

設立	昭和26年6月
出資金	1,287百万円
組合員数	27,711人
店舗数	11店舗
職員数	145人（令和6年9月30日現在）

経営情報

令和6年度上半期(令和6年4月1日～令和6年9月30日)における経営情報をお知らせいたします。

貸借対照表			(単位:百万円)		
【資産の部】	令和5年9月末	令和6年9月末	【負債の部】	令和5年9月末	令和6年9月末
現金	1,411	1,624	預金積金	135,343	132,988
預け金	44,115	45,627	借入金	—	—
有価証券	29,175	26,224	其他負債	313	299
貸出金	64,048	62,032	賞与引当金	49	50
其他資産	874	801	役員退職慰労引当金	170	54
有形固定資産	1,205	1,199	偶発損失引当金	6	13
無形固定資産	3	2	睡眠預金払戻引当金	0	2
繰延税金資産	168	138	再評価に係る繰延税金負債	58	58
債務保証見返	14	25	債務保証	14	25
貸倒引当金	△ 812	△ 1,069	負債の部合計	135,957	133,493
(うち個別貸倒引当金)	(△768)	(△876)	【純資産の部】		
			出資金	1,150	1,287
			利益剰余金	3,762	2,686
			組合員勘定	4,913	3,973
			其他有価証券評価差額金	△ 820	△ 1,014
			土地再評価差額金	154	154
			評価・換算差額等合計	△ 666	△ 860
			純資産の部合計	4,247	3,113
資産の部合計	140,204	136,607	負債及び純資産の部合計	140,204	136,607

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。

(注)借入金は、日銀のコロナ対策支援制度を活用した調達資金となります。

損益計算書

(単位:百万円)

科目	令和5年9月末	令和6年9月末	科目	令和5年9月末	令和6年9月末
経常収益	911	810	経常利益	230	106
資金運用収益	760	750	特別利益	—	—
(うち貸出金利息)	573	559	特別損失	0	0
役務取引等収益	47	50	税引前当期純利益	230	106
其他業務収益	2	1	法人税・住民税及び事業税	13	13
其他経常収益	101	6	当期純利益	216	92
経常費用	681	703	前期繰越金	514	59
資金調達費用	2	10	当期末処分剰余金	731	152
(うち預金利息)	2	10			
役務取引等費用	58	75			
経費	610	599			
其他経常費用	8	17			

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しています。
表示における「0」は表示単位未満の残高があることを表しています。

金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額				(単位：百万円、%)			
区分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全額 (D)=(B)+(C)	保全率 (D)/(A)	貸倒引当引当率 (C)/(A-B)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和6年3月	741	651	90	741	100.00	100.00
	令和6年9月	741	651	90	741	100.00	100.00
危険債権	令和6年3月	3,358	1,906	780	2,686	80.00	53.72
	令和6年9月	3,392	2,285	785	3,070	90.50	70.91
要管理債権	令和6年3月	1,104	218	57	275	24.97	6.43
	令和6年9月	1,161	260	60	320	27.56	6.65
三月以上延滞債権	令和6年3月	0	—	0	0	2.88	3.89
	令和6年9月	2	2	—	2	100.00	00.00
貸出条件緩和債権	令和6年3月	1,104	218	57	275	24.97	6.43
	令和6年9月	1,158	260	60	320	27.63	6.68
小計	令和6年3月	5,204	2,776	927	3,703	71.17	38.18
	令和6年9月	5,295	3,197	936	4,134	78.07	44.61
正常債権	令和6年3月	57,457					
	令和6年9月	56,802					
合計	令和6年3月	62,717					
	令和6年9月	62,099					

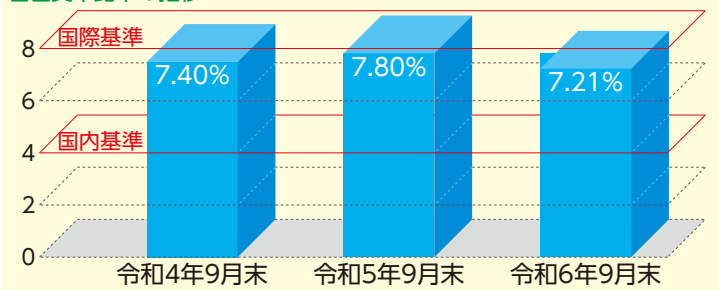
※各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。(以下 同)

単体自己資本比率			(単位：%)	
	令和5年9月末	令和6年9月末		
単体自己資本比率	7.80	7.21		

自己資本比率の見方

自己資本比率とは、金融機関の経営の健全性を示す重要な指標であり、貸出金や有価証券等のリスク資産に対して、資本金や引当金等の自己資本の占める割合を表しています。この比率が高いほど、自己資本が豊富にあり経営基盤がしっかりしていると言えます。国内でのみ営業を行う金融機関に対しては4%、国際業務を営む金融機関に対しては8%という基準が定められています。当組合の自己資本比率は7.21%と国内基準を大きく上回っています。

自己資本比率の推移



(注) 令和6年9月末の計数は、「金融機能の再生のための緊急処置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の категорияにより分類し、以下の簡便な方法により算出しております。従って、令和6年3月末の計数とは算出方法が異なるため、計数は連続しておりません。

<令和6年9月末の算出方法>

- 債務者区分については原則として令和6年3月末時点における自己査定による債務者区分を基準としております。ただし、4月1日から9月末までに倒産、不渡り等の客観的な事由ならびに内部格付による債務者区分の変更等のあった債務者については、当組合の定める基準に基づく債務者区分見直し後の債務者区分によっております。
- 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額は、債務者区分でいう破綻先及び実質破綻先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「危険債権」の金額は、債務者区分でいう破綻懸念先に該当する債務者に対する債権の合計です。
- 「要管理債権」の金額は、債務者区分でいう要注意先に該当する債務者に対する債権のうち貸出条件を緩和している債権及び3か月以上延滞している貸出債権の合計です。
- 「正常債権」の金額は、債務者の財務状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」以外の債権の合計です。

自己資本の構成に関する事項			(単位：百万円)	
項目		令和5年9月期	令和6年9月期	
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額		4,913	3,973	
うち、出資金及び資本剰余金の額		1,150	1,271	
うち、利益剰余金の額		3,762	2,702	
うち、外部流出予定額(△)		—	—	
うち、上記以外に該当するものの額		—	—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額		44	193	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額		44	193	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額		6	—	
コア資本に係る基礎項目の額	(イ)	4,964	4,167	
コア資本に係る調整項目の額	(ロ)	56	18	
自己資本の額((イ)-(ロ))	(ハ)	4,907	4,148	
信用リスク・アセットの額の合計額		59,883	54,592	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額		2,990	2,897	
リスク・アセット等の額の合計額	(ニ)	62,873	57,490	
自己資本比率	((ハ)/(ニ))	7.80%	7.21%	

(注) 平成26年度より新告示に基づく開示を行っております。
なお、当組合は国内基準を採用しております。

令和6年度(令和6年4月1日～令和6年9月30日)地域密着型金融の取組み【上期取組結果】

1. 取組方針

当組合は、「お客様の立場で考え行動します」を経営方針にお客様・地域への貢献を基本的な目標として、お客様に寄り添う提案に取組みます。

2. 取組項目及び取組策

取組項目	担当部署	令和6年度取組計画	令和6年度上期(令和6/4月～令和6/9月末)取組結果
(1)地域事業者支援体制の強化	融資部	・組合員お取引先に寄り添う対話力強化による営業活動により、ニーズに適切に応え、地域内の資金循環を円滑にすることで地元経済の成長、活性化に寄与します。	
①信頼関係の強化により経営の課題解決に向けた伴走支援に取組む	融資部	・お取引先企業へ継続的な訪問により信頼関係を築き、各種経営課題、問題を見極め解決に取組みます。 ・経営改善計画書策定先には、アクションプランの進捗と成果等についてお取引先と共有し、改善に取組みます。 ・企業価値の向上や経営改善のため、各種補助金の告知や提案、申請等に協力致します。	・お取引先企業へ継続的に訪問し、信頼関係を築くことで、お取引先の抱えている課題や問題点を見極め、専門性の高い課題等については専門家派遣を利用するなど、本部も連携して課題解決に取り組みました。 ・経営改善計画書策定先22先に対して、計画やアクションプランの進捗状況等をモニタリングし、お取引先と共有して経営改善に取り組みました。 ・企業価値の向上や経営改善のため、各種補助金の告知や提案、申請等に協力しました。 *上期相談件数29先、申請件数17先、採択件数13先
②外部専門家、外部機関との連携による支援	融資部	・千葉県中小企業診断士協会、千葉県よろず支援サテライト相談所、中小企業活性化協議会、千葉県事業引継ぎ支援センター、千葉県信用保証協会、地方公共団体、経済団体、商工団体、中小企業団体等と連携し、各種ソリューション提案に取組みます。	・千葉県中小企業診断士協会の中小企業診断士と毎週取引先へ訪問し、各種補助金、HPの作成支援、経営改善計画書の作成支援等でお取引先の抱える課題等の解決に取り組みました。 ・千葉県よろず支援拠点サテライト相談所を主要4か店舗で、毎月1回持ち回りにより開催しました。上期については21先の事業者が活用しました。 ・千葉県活性化協議会による再生計画書の策定や、千葉県信用保証協会のワンポイントアドバイスの活用を提案しました。 ・千葉県事業引継ぎ支援センターとの連携により、事業承継支援の進め方等についての研修や事業承継個別相談会を実施し、職員のスキルアップ、及びお取引先の事業承継支援をしました。 ・各市町村の商工会議所を訪問し、商工会連携保証の「コネクトちば」の利用促進を依頼しました。上期コネクトちば実行5件、その他利用希望2先の紹介がありました。 ・地域の隠れた名産品の販路拡大のため、「2024しんくみ食のビジネスマッチング展」への参加を提案しました。
(2)地域の利用者に対する情報発信	融資部	・地域密着型金融の取組に関する計画及び実績をディスクロージャー誌に開示致します。	・地域密着型金融の取組に関する計画及び実績をディスクロージャー誌に開示致します。

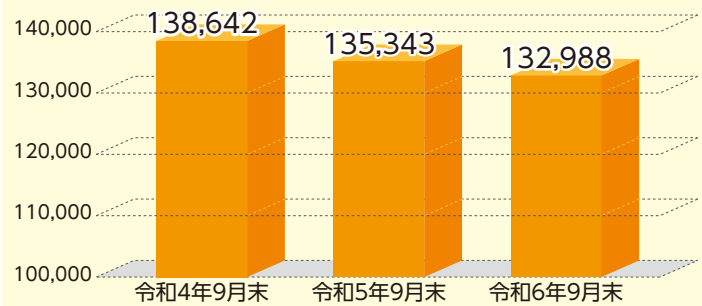
預金・貸出金の状況

(単位:百万円)

区分	令和5年9月末	令和6年9月末
預金残高	135,343	132,988

中・小口預金を中心とした預金獲得に努めましたが、事業資金の滞留分の払戻しがあり前年同期比2,355百万円減少しました。

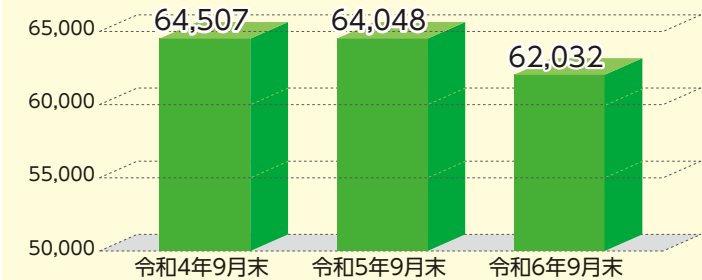
預金の推移



区分	令和5年9月末	令和6年9月末
貸出金残高	64,048	62,032

令和6年3月期に11億強の貸出金償却を行ったことに加え、ゼロゼロ融資残高の減少等により、2016百万円減少しました。

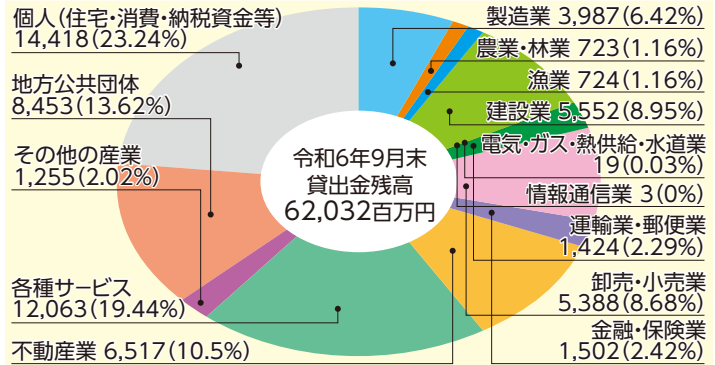
貸出金の推移



貸出金業種別残高・構成比

(単位:百万円、%)

業種別	令和5年9月末		令和6年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比
製造業	4,160	6.49	3,987	6.42
農業・林業	879	1.37	723	1.16
漁業	748	1.16	724	1.16
鉱業	—	—	—	—
建設業	5,981	9.33	5,552	8.95
電気・ガス・熱供給・水道業	14	0.02	19	0.03
情報通信業	4	0.00	3	0.00
運輸業・郵便業	1,613	2.51	1,424	2.29
卸売・小売業	5,582	8.71	5,388	8.68
金融・保険業	2,338	3.65	1,502	2.42
不動産業	6,063	9.46	6,517	10.50
各種サービス	12,610	19.68	12,063	19.44
その他の産業	1,196	1.86	1,255	2.02
小計	41,194	64.31	39,160	63.12
地方公共団体	7,820	12.20	8,453	13.62
雇用・能力開発機構等	—	—	—	—
個人(住宅・消費・納税資金等)	15,032	23.46	14,418	23.24
合計	64,048	100.00	62,032	100.00



有価証券の時価情報

その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	令和5年9月末					令和6年9月末				
	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損	取得原価	貸借対照表計上額	評価差額	うち益	うち損
株式	559	783	223	232	8	509	747	237	256	19
債券	24,107	23,134	-973	29	1,002	21,904	20,910	-994	5	999
(国債)	6,105	5,462	-643	5	649	6,105	5,391	-713	0	714
(地方債)	2,400	2,415	15	15	—	1,700	1,703	3	3	—
(社債)	15,602	15,256	-345	7	352	14,099	13,815	-284	0	285
その他	4,128	4,056	-71	118	189	3,623	3,366	-256	44	301
合計	28,795	27,975	-820	379	1,200	26,037	25,023	-1,014	306	1,320

満期保有目的の債券で時価のあるもの

(単位:百万円)

	令和5年9月末					令和6年9月末				
	貸借対照表計上額	時価	評価差額	うち益	うち損	貸借対照表計上額	時価	評価差額	うち益	うち損
外国証券	99	98	-1	—	1	99	99	0	—	0
国内債券	1,100	1,089	-11	—	11	1,100	1,087	-12	—	12
合計	1,200	1,188	-12	—	12	1,200	1,187	-13	—	13

地域貢献に関する情報

1. 地域貢献に関する経営姿勢

当組合は、茂原市から鴨川市までの外房地域一帯を営業地区とし、地域の事業者や住民が組合員となり、お互いに助け合い発展していくという相互扶助の理念に基づき運営されている協同組合組織の金融機関です。

組合員、お客様一人一人の顔が見えるきめ細かな取引を基本としており、常にお客様の事業の繁栄や生活の質の向上に貢献するため、組合員の利益を第一に考えることを活動の基本としております。

また、地域社会の一員として、当組合の経営資源を活用し、地域社会の生活の質や文化の向上に積極的に取り組んでおります。

2. 預金を通じた地域への貢献

当組合は、組合員をはじめとする地域のお客様の着実な資産づくりを支援するために、目的や期間に応じた各種預金・積金をご用意しております。令和6年9月末現在、1,329億円の預金をお預りしています。

3. 融資を通じた地域への貢献

当組合は、営業地区内で調達した資金(預金)を地区内の事業者や個人のお客様に対して円滑に供給(貸出)することにより、地域経済の活性化に努めることが最大の地域貢献と考え、積極的に融資業務に取り組んでおります。

(1) 貸出先数・金額(令和6年9月末現在)

区分	先数(先)	貸出残高(百万円)	内訳(百万円)	
事業者	1,445	39,160	(設備資金) 16,496	(運転資金) 22,664
個人	2,803	14,418	(住宅資金) 7,557	(消費者ローン) 1,429
地方公共団体	14	8,453		
合計	4,262	62,032		

(次頁へつづく)

地域貢献に関する情報

(2) 地方自治体の制度融資の取扱状況

当組合は、千葉県や茂原市など地区内各市町村の中小企業向け制度融資の取扱窓口に指定されており、令和6年9月末現在、1,641件、10,867百万円のご利用を頂いております。

制度の名称	取扱件数(件)	貸出残高(百万円)
千葉県中小企業振興資金融資	1,516	10,488
各市町村の制度融資	125	379
合計	1,641	10,867

(3) 当組合の融資商品の概要

当組合では、事業者や個人の資金ニーズにお応えするため、次のような融資商品を取り扱っております。

① 事業者向け融資

種類	概要
証書貸付	主に設備資金などにご利用いただく長期のご融資です。
手形貸付	主に運転資金などにご利用いただく短期のご融資です。
手形割引	一般商業手形の割引です。
当座貸越	一定の貸越極度額まで自由にご利用いただける当座預金の貸越契約です。

② 個人向け融資

種類	資金のお使いみち	ご融資金額(上限)	ご融資期間(最長)	担保・保証
住宅ローン	住宅の新築・増改築・購入	10,000万円	35年	不動産・保証人または保証会社
リフォームローン	リフォーム関連資金	500万円	10年	保証会社
リフォームローン・ワイド	//	1,000万円	15年	保証会社
カーライフローン	自動車等の購入・車検・免許取得費用	1,000万円	10年	保証会社
カーライフローン・レポート	自動車等の購入・車検・免許取得費用(お取引のあるお客様向け)	1,000万円	10年	保証会社
カードローン	事業資金以外の健全な消費資金	300万円	3年(自動更新)	保証会社
スーパーカードローン	事業資金以外の健全な消費資金	70万円	3年(自動更新)	保証会社
カードローン・アラカルト	事業資金以外の健全な消費資金	500万円	1年(自動更新)	保証会社
多目的ローン	商品・サービス代金の支払い	300万円	7年	保証会社
目的ローン	事業資金、旧債返済資金以外で資金使途が明確な資金	500万円	10年	保証会社
フリーローン	事業資金、旧債返済資金以外の消費資金	500万円	10年	保証会社
教育ローン	教育資金全般	200万円	10年	家族保証
教育ローン極度型チャンス	教育資金全般	500万円	3年(自動更新)	保証会社
シルバーライフローン	健康で、文化的な生活を営むための資金	100万円	5年	保証会社
シニアライフローン	健康で、文化的な生活を営むための資金	200万円	5年	保証会社
CSフリーローン	健康で、文化的な生活を営むための資金	300万円	7年	保証会社
ぼうしんパートナーズ	運転資金、設備資金等の事業資金	500万円	5年	保証会社
パリアフリーローン	介護のための増改築、介護機器福祉車両等購入資金・施設入居費用	500万円	10年	保証会社
司法書士研修費用専用ローン	新人研修特別研修の授業料、教材費等の資金	100万円	5年	保証会社
職域サポートフリーローン	事業資金、旧債返済資金以外の消費資金(当組合と職域優遇協定締結の提携企業の従業員向け)	500万円	10年	保証会社
職域サポート目的ローン	事業資金、旧債返済資金以外で資金使途が明確な資金(当組合と職域優遇協定締結の提携企業の従業員向け)	500万円	10年	保証会社

4. お取引先への支援状況等

当組合は、地域経済の活性化、振興への貢献活動として、創業・新事業支援や要注意先等に対する経営改善指導、事業再生支援などに取り組んでおります。又、人材確保のため千葉県・当組合・みらいワークスが協定して人材不足している企業にマッチングの取組みを行っています。

(1) 創業・新事業支援

新規・独立開業、取引先企業の分野進出に対する資金ニーズについては、当組合のプロパー融資や政府系金融機関の代理貸付、地方自治体制度融資などを活用し取り組んでおります。

創業・新事業支援を更に強化するため千葉県産業振興センター、千葉県中小企業診断士協会等と連携し取り組んでおります。

(2) 要注意先のランクアップの取組み

要注意先債権等の健全債権化及び不良債権の新規発生防止を図るため、本部・営業店が一体となり、経営改善の可能性のある取引先を選定し、経営改善指導等の支援を行っています。

(3) 事業再生支援

取引先企業の早期事業再生を図るため、経営改善計画の策定に携わり、貸出条件の緩和などの金融支援を行い、過剰債務の解消・再生に向けて取引先企業と協調して取り組んでおります。状況により千葉県中小企業活性化協議会や中小企業診断士協会との連携を図り事業再生に向け取り組みをしました。

物価高騰や賃上げ等に対し、資金繰り支援のため新規資金、条件緩和等の支援を行っています。

5. 地域へのサービスの充実

当組合では、地域の皆様への感謝を込めた企画や、ご利用者の利便性向上に努めております。特に、ご高齢のお客様には色々な特典商品をご用意しております。

- ・懸賞金付普通預金(年金口座)「心づくし」
- ・懸賞金付定期預金「福運」
- ・優遇金利定期預金「100歳100歳」
- ・年金来店プレゼント
子育てファミリーを応援します。
- ・子育て応援定期積金「すくすく積み太くん」

6. 文化的・社会的貢献活動

当組合は、金融業務を通じた地域貢献だけでなく、色々な分野で地域のお役にたちたいと考え、たとえば次のような活動を行っています。

- ・しんくみの日週間・・・9月7日(土)に『しんくみの日』を記念して、当組合を会場に“献血運動”を実施しました。役職員26人のほか12人の一般の方からも献血に協力をいただきました。次年度も継続していきます。
- ・「ぼうしんの森」環境保全(カーボンニュートラルの活動)
令和4年、長生郡一宮町釣ヶ崎海岸(東京オリンピックサーフィン会場)の県有地約4000㎡にクロマツ、トベラ、マサキの苗木3,038本を植樹。
※千葉県法人の森制度に基づき海岸保安林を整備する取り組みです。
防災、CO2削減、景観の向上等多面的な機能を発揮するものです。
令和6年10月19日(土)苗木の成育のため、役職員のボランティア51名で下草刈り作業を行いました。
植樹した苗木は大人の背丈ほど順調に生育しています。

